

大阪府消費生活センター 12月の相談件数（速報値）

相談件数 651件（対前月比12.2%増、対前年同月比4.5%増）

全体 上位5件

順位	相談内容	相談件数
1位	化粧品	35件
2位	賃貸アパート・マンション	28件
3位	紳士・婦人洋服	26件
4位	健康食品	21件
5位	インターネット接続回線	20件

- ・1位の「化粧品」に関する相談については、美容液、シャンプーや毛染めトリートメント等の「定期購入」の相談が35件のうち26件でした。「お試しだけのつもりで注文したところ、定期購入になっており解約できない」等の相談がめだちました。
- ・2位の「賃貸アパート・マンション」については、退去に関する相談が28件のうち15件でした。原状回復費用に関する相談がめだちました。
- ・3位の「紳士・婦人洋服」については、26件のうち21件がインターネット通販の相談でした。「前払いで代金を振り込んだが商品が届かない」、「違う商品が届いた」等の詐欺的なサイトによる相談がめだちました。
- ・4位の「健康食品」については、ダイエットサプリ等の「定期購入」の相談が21件のうち16件でした。1位の「化粧品」とあわせると、「定期購入」に関する相談は合計42件で多くの相談が寄せられています。
- ・5位の「インターネット接続回線」については、訪問販売による相談がめだちました。（参考：<http://www.kanshokyo.jp/fumagazine/jirei/j202201.pdf>）
- ・新型コロナウイルス関連の相談は19件で、12月の全相談件数の2.9%でした。主な相談内容は、「航空サービス」（コロナウイルス感染症の影響で欠航になった航空券の返金条件に納得できない等）についての相談が2件、「エステ

ティックサービス」(コロナウイルス感染症の影響で店が休業したり、通うのを控えたことによる返金トラブル等) についての相談が2件等でした。

65歳以上 上位5件

順位	相談内容	相談件数
1位	魚介類	8件
2位	賃貸アパート・マンション	7件
3位	工事・建築	6件
4位	移动通信サービス	5件
4位	医療サービス	5件

1位の「魚介類」については「電話で海産物のセットを強引に勧められ、購入してしまった」等といった、電話勧誘による相談がめだちました。

消費生活相談窓口

消費者ホットライン188番(局番なし)
府内市町村の消費生活相談窓口は[こちら](#)